

令和6年12月16日 14:00~

於：社務所一階齋室

朝日神社総代会

【報告事項】

1、栄幹部交番建替工事について

- ・仮囲いシート
- ・防犯カメラと進入禁止看板設置
- ・仮囲いの範囲変更についてのお願い

別紙資料

2、秋葉社大祭（鎮火祭）参列について

来賓：中消防署署長 新村 満弘 氏
栄消防団団長 菱田 雅之 氏 外4名
名城消防団副団長 外5名

計11名

【協議事項】

1、節分厄除祭について

2月2日（日） 午前 9時30分 節分厄除祭（来賓・招待者等参列）
午前10時00分 一般祈禱・特別祈禱

本年度の節分厄除祭は、祭典・祈禱方式並びに接待等については、昨年同様執り行うことで準備を進めていきたい。

●祭典参列の案内について

例大祭同様に、奉賛会正副会長・代行・専務総代・総代・公職者・奉賛会々員に夫々案内する。

参列の有無については、返信ハガキで出欠人数を把握する。

※拝殿内参列者人数 Max40名

●特別祈禱の方法について

例年通り、祈願者を拝殿内に案内して、厄除特別祈禱・一般祈禱を行う。

特別祈禱者に対しては、例年通り掛け襟をしてもらい、拝殿内上段まで上がって頂く。 ※例年10名～15名程度の特別祈禱あり

●祈禱券の内容について

- ① 祈 禱 拝殿内にて厄除・各種祈禱をする。
- ② 厄除守 社務所前にて授与する。
- ③ 招福豆 社務所前にて授与する。
- ④ おでん 拝殿下左側手前にテントを設営して、おでんを器で配布する。
- ⑤ 福 引 社務所前にて授与する。
※三角くじの調整については、昨年同様河原代行に依頼。
- ⑥ 金 額 昨年一枚1,500円であったが、品物高騰等を考慮して、
今度の令和7年節分より一枚2,000円とする。
本年作製数は1,500枚とする。
- ⑦ その他
 - ・樽酒については、拝殿下左側奥にて振る舞う。
 - ・招福餅は、拝殿下左側奥にて手袋着用で餅つきをする。
 - ・令和7年1月14日(金)の奉賛会、献酒会新年祈願祭後の総代会にて配布予定。

●福引景品について

【昨年度準備数】

・福、禄、寿	800個 (神社購入)
	384個 (神社残数)
・丸栄賞	35個 (丸栄協賛)
・名古屋銀行賞	25個 (名古屋銀行協賛)
・名古屋三越賞	28個 (名古屋三越協賛)
・特別賞(日本酒一升)	5本 (神社献酒)
合 計	1,277

【祭典後の神社残数】

詳細については別紙参照

●配布時の袋について

- ・昨年同様に、祈禱券にマイバック持参の文言を入れる。
- ・持参されない方用のプラ袋も念の為準備をする。

2、大注連縄奉製について

令和6年12月19日(木) 10:00～

3、令和6年祭典（年内）について

- ・12月25日（水）15：00～ 御煤納神事
- ・12月31日（火）15：00～ 大祓式、除夜祭

4、令和7年祭典（新年）について

- ・1月 1日（水） 6：00～ 歳旦祭
- ・1月14日（火）10：00～ 奉賛会、献酒会新年祈願祭
- ・2月 2日（日） 9：30～ 節分厄除祭
- ・2月25日（火）10：00～ 天神社（芭蕉天神）祭
- ・3月17日（月）10：00～ 祈年祭

5、その他

●境内整備について

鳥居正面から参拝者が見て、見栄え良く、入りやすくする為、石畳を一部コンクリート舗装とし、砂利を補充する。

また、お焚き上げ場の埋め立てと支柱を撤去する。

この境内整備に伴い、一般車両の境内乗り入れ・駐車を一切禁止としたい。

●拝殿と社務所の一階部分間の雨避け(屋根)について

老朽化に伴い、崩れ落ちる可能性が高いので、早急に撤去して、挿付のテント張りにする。

2階仮直会所についても、順次撤去したい。

以 上